

《実践研究講座》

法務担当者のための 税務入門講座

～契約実務に役立つ税務知識やM&A・組織再編におけるタックスプランニングのポイントを平易に解説～

●日時● 2017年 1月 26日(木) 13:00～17:00

●会場● 東京・平河町『厚生会館』

●講師● 森・濱田松本法律事務所 弁護士・税理士 大石 篤史 氏

【経歴】 東京大学法学部卒業。弁護士、税理士、ニューヨーク州弁護士。アメリカ合衆国ニューヨーク法科大学院にてLL.M.取得。その後、Weil Gotshal & Manges LLP(米国ニューヨーク市)で執務。主な取扱分野はM&A、組織再編、税務。
【著書・論文】『税務・法務を統合したM&A戦略<第2版>』(共著、2015年、中央経済社)、『取引スキーム別 契約書作成に役立つ税務知識Q&A』(共著、2014年、中央経済社)等。

◆開催にあたって

多くの法務担当者にとって税法は異質かつ難解なものであり、どこがポイントかわかりづらいゆえに敬遠されがちです。しかしながら法務担当者としては、少なくとも契約実務に関連する税務については十分に理解しておく必要があると言えます。また、税金はM&Aや組織再編に要するコストの多くを占めているため、M&Aや組織再編に関与する法務担当者としては、タックスプランニングの概要を理解した上で、案件に取り組む重要性が高まっているといえます。

そこで本講座では、税法に直接触れる機会が必ずしも多くない法務担当者を対象に、契約実務に役立つ税務知識やM&A・組織再編のタックスプランニングの重要ポイントを、設例を交えながら解説いたします。その際、法務担当者として知っておくべき税務調査対応についても適宜触れることとします。基礎から応用まで学ぶ絶好の機会でございますので、本講座をぜひご活用ください。

《詳細は裏面をご覧ください》

●受講料● 1名(税・資料代含む)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

●申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

●よくあるご質問(FAQ)については当会ホームページでご確認いただけます。

〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕

●お申込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますので、お申込者をご出席できない場合には、代理の方のご出席をお願い申し上げます。

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。ご了承ください。

一般社団法人企業研究会

担当：福田 E-mail: fukuda@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3512 FAX 03-5215-0951

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

*当会ホームページ(https://www.bri.or.jp)からもお申込みいただけます。

161729-0206(※)		2017.1.26	
申込書 法務担当者のための 税務入門講座			
会社名	フリガナ		
住所	〒		
TEL		FAX	
ご氏名	フリガナ	所属	
		役職	
E-mail			
ご氏名	フリガナ	所属	
		役職	
E-mail			

*お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡、および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

法務担当者のための 税務入門講座

●プログラム●

13:00

1. 法務担当者にとっての税務
2. 契約書作成時に検討すべき主な税務
 - ①源泉税
 - ②消費税
 - ③取引類型別留意点
 - ④近時の税務否認事例を踏まえた実務対応
3. M&A の基本的課税関係
 - ①個人株主と法人株主
 - ②資本金等の額と利益積立金額
 - ③資本等取引と損益取引
 - ④配当とみなし配当
 - ⑤減価償却
 - ⑥M&A の各取引類型
 - ⑦設例分析

休憩

4. 組織再編税制
 - ①課税の繰延べとは
 - ②適格・非適格の判定
 - ③企業内組織再編と買収型組織再編
 - ④のれん・繰越欠損金の取扱い
 - ⑤三角合併税制
5. 最新M&Aの法務・税務
 - ①スクイズアウト
 - ②株式を対価とするクロスボーダーM&A

17:00

6. 質疑応答

* 内容の一部が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。